

世界遺産「首里城跡」のジオストーリー



研究者氏名 おがた たかゆき 尾方 隆幸	所属機関 琉球大学 教育学部	関連キーワード(複数可) 地球科学, カルスト地形, 石灰岩, 風化, GIS, ジオストーリー, ジオパーク, アウトリーチ, 南西諸島, 琉球弧, ブラタモリ, NHK
主な研究テーマ ・カルスト地形の地球科学的研究 ・地球科学教育とアウトリーチの方法論的研究		主な採択課題 ・基盤研究(C)平成26~29年度(配分総額:4,940千円) 課題名「カルスト地形のデータベース作成と地球科学教育への活用」

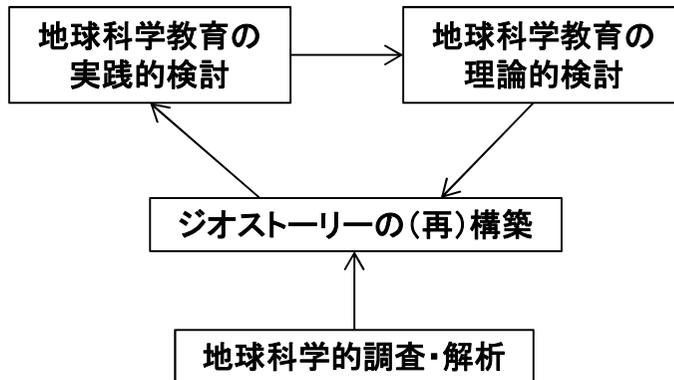
① 科研費による研究成果

日本の地球科学教育が縦割り型である現状を踏まえ、カルスト地形を切り口に、総合的な地球の理解を目指す教育プログラムを考案。

東アジア・東南アジアに分布するカルスト地形について地球科学的な調査・解析を進め、地球科学教育にも活用できるデータベースを作成した。

日本の地球科学教育について学校教育・生涯教育の両面から検討を加え、カルストの自然環境に関する教材を開発した。

地球科学全般のアウトリーチについて方法論的な検討を行うとともに、南西諸島において実践を進めた。



ジオストーリーは地球科学がベースになる。構築されたストーリーの実践的・理論的検討を繰り返すことによって、教材としての価値が高まる。

② 当初予想していなかった意外な展開

2016年2月27日放送「ブラタモリ#32沖縄・首里」(NHK総合)に案内人として出演。2016年12月16日発売『ブラタモリ6』(KADOKAWA)にも掲載。

テーマ:首里城はサンゴでできている?

- ・首里の地史的ストーリー: 沖縄トラフと琉球弧の地史
- ・首里の地形学的ストーリー: 隆起と風化・侵食
- ・首里の水文学的ストーリー: 流域の水循環と水資源

科研費に関連するこれらの研究成果を、一連のストーリーとして科学性を保ちながら結びつけ、野外での解説とCGによる図解で地球科学の面白さを伝えた。

予想していなかったこと

- ・番組制作者とのジオストーリーの共作(アウトリーチとの親和性)
- ・地球科学教育へのヒント(科学性とわかりやすさのバランス)

③ 今後期待される波及効果、社会への還元など

地球の総合的な理解を目指す教育内容・教材を築き上げ、未来の地球市民を育成するために必須な地球科学教育をデザインする先駆的事例として位置づけられる。